

**製品名: USP53 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab19687**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用****希釈倍率** WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	USP53
別名	USP53; KIAA1350; Inactive ubiquitin carboxyl-terminal hydrolase 53; Inactive ubiquitin-specific peptidase 53
遺伝子 ID	54532.0
SwissProt ID	Q70EK8
免疫原	抗血清はヒト USP53 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 951-1000

**背景**

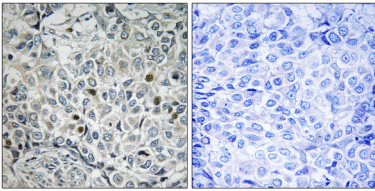
注意:活性部位残基は保存されていますが、通常触媒 His の 9 残基前にある保存された His 残基を欠いています。機能:ペプチダーゼ活

性はありません。類似性:ペプチダーゼ C19 ファミリーに属します。組織特異性:主に骨格筋と心臓で発現します。注意:活性部位残基は保存されていますが、通常触媒 His の 9 残基前にある保存された His 残基を欠いています。機能:ペプチダーゼ活性はありません。類似性:ペプチダーゼ C19 ファミリーに属します。組織特異性:主に骨格筋と心臓で発現します。

## 研究分野

-

## 画像データ



USP53 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。